

湧水

6がっ

仙北市立神代中学校

学校報

NO. 6

平成28年5月31日発行



◆しっかり取り組めるって大切・精一杯ってカッコイイ!! vol.2 【祝 全県第3位 柔道部・卓球部 全県春季大会】

すでにご存じの通り、本校の柔道部と卓球部がそろって全県第3位という快挙を達成しました。今回は卓球大会が開かれた男鹿市に出向き、応援をさせていただきましたが、準決勝で残念ながら敗退し、順位決定戦（シード権争い）にまわった本校の驚異の粘りに「神中の底力」を確信しました。もちろん苦戦を強いられる厳しい展開でしたが、強い気持ちをふるいたたせ、次につなげようと必死に食い下がりタイに持ち込み、5番手が勝ちきるそのたくましさ・団結力に感激しました。そんな高ぶる気持ちに酔いしれている時、柔道部監督のA先生から連絡が入り、柔道部も全く同じような展開で見事3位に輝いたという報告でした。そして私の確信はより強いものとなったのです。



ところで「全県3位」という結果をどのようにとらえられますか？「よくやってけだあ～神中」とK教育長さんは仙北市を代表するかのごとく上位入賞を果たした両部の健闘をたたえてくださいました。しかし、選手や保護者の方々、当事者は「もっとやれるはずだ、まだまだだあ」と熱い思いや願いを込めて感じているのではないのでしょうか。上を見ればあと2段、しかし足下を見れば涙をのんだ多くのチームがあるのです。（卓球：全県大会出場チーム24校、都市大会にはその何倍ものチームが・・・）



競技である以上勝利をめざします。結果にも大いにこだわりたい。しかし併せて客観的に頑張りを評価する目も持ちたいと思っています。夏の総体まで2週間余、今は健康面や精神面も含めよい準備をして大会を迎えて欲しいと願うのみです。運動部保護者の皆様には引きつづきご支援をいただき、「彼ら彼女らの精一杯」を引き出せるよう共に応援して参りましょう。

ファイト神中 しめせ神中の底力!!

◎さつまいも植えつけ終了・・・(5/25)

「つるぼけ」という言葉をご存じですか？野菜の茎や葉だけに養分が回り、肝心の実の部分が貧弱な野菜のことを言うのだそうです。（近所のばっちゃん出典）今年も、土のコンディションまで考え、全校でチームワークよく、心を込めて植えることができました。（各学年長めの2畝×3）秋には立派な「フライドポテト」になれそうです。その楽しみな収穫の時まで、除草や水やり等、大いに手をかけていきましょう。



◆「校旗の下に」・・・（学びの庭のシンボルとして）



毎朝、生徒会執行部の皆さんが「校旗掲揚」をしてくれています。私が以前在職していた当時にはないこの習慣をととても好ましく感じています。一日の始まりに本校のシンボルである校旗を揚げ、学校生活のスタートを告げるのです。その下ではさわやかなあいさつ運動を展開する生活委員の姿があります。とても気持ちのよい朝の光景が、これから始まる楽しい一日を予感させてくれます。

さて、シンボルと言えばもう一つ「校歌」でしょう。さらに本校には「国歌」もあります。これらの「歌」を歌い継ぐことも大切にしたいと考えています。というのも応援歌練習時に驚いたのが、校歌・国歌に「ふし」がなくなっていたことです。きっと歴代の応援時に「音量」を重要視し、あえてメロディーを省略したものと思

われます。

私の考えでは今の子ども達であれば、「ふし」があっても大丈夫!!十分にボリュームを出してくれると信じています。ですから、後学期（新人戦に向けての練習）からはぜひ「ふし」を復活したいと思ひます。特に「国歌」のそれは絶滅危惧種ですので、なんとか残していきたいのです。

「歌」や「あいさつ」はその人の「心の状態」を映すと云われます。（私がいつも言っています）大きな声で晴れやかに歌ったりあいさつを交わしたりできる、そんな「心も健康な生徒」がもっともっと増えてくれることを願ってやみません。



○心が通う朝の1コマ

オハヨウー!!

報 報 ・ ・ ・ 柔道部(県南選抜大会)・卓球部(協和中招待大会)W優勝 おめでとう!!
(詳細はブログをご覧ください)